

# 2023年度 事業報告書

社会福祉法人 青梅福祉会

## 事業報告書の関係書類

第1 事業結果の概要と運営状況	1頁
第2 法人関係	2頁
1 理事・監事の定数とその構成	2頁
2 役員の任期	2頁
3 役員会会議実績	2頁
4 役員研修実績	4頁
5 定款・規則等の制定・改廃の状況	4頁
6 許認可申請および内容変更申請等	4頁
7 施設整備の状況	4頁
8 その他の事項	4頁
第3 施設関係	5頁
1 職員関係	5頁
(1) 職員構成と職務分担	5頁
(2) 採用者	6頁
(3) 退職者	6頁
(4) 職員会議の状況	6頁
(5) 職員の健康管理状況	10頁
(6) 研修・出張実施状況	10頁
(7) 職員福利厚生	13頁
2 児童処遇関係	13頁
3 施設整備状況	16頁
4 災害対策	18頁
5 保護者との関係	18頁
6 地域社会との関係	18頁
7 延長保育利用者数	19頁
第4 添付書類（別紙）	
* 理事・監事の名簿・評議員	20頁
* 保育の年間指導計画書振り返り	21頁～

# 事業報告書

## 第1 事業結果の概要と運営状況

85名の園児からスタートしたが年度末は職員の配置基準上、保育が可能な94名を確保出来た。運営の要となる0・1歳児を定員以上受託したことが、保育に潤いをもたらし職員の保育に対する安心感に繋がった。本園の保育理念である「一人一人の人格を尊重し、心身の成長を促しながら大切に保育し地域に根差した保育園を目指す」の下、「個々の思いを尊重する個別保育」「異年齢児との関りを重んじる縦割り保育」を実践し、職員の指導で、重度の障がい児も心身ともに健やかに成長し、年度途中入所の園児もすぐに園生活に溶け込むことが出来た。年度末に転園する園児が数名いたため、行政と調整し4月入所予定の園児を3月入所出来るように手配し、待機児発生解消に努めた。また、食物アレルギー児の対応で難易度が高いと言われる、小麦アレルギーの0歳児を本園として初めて受託した。看護師、栄養士、主治医、保護者様、職員が一体となり、協議を重ねながら緻密な取り組みプランを立案し、慎重な対応に徹した結果、アレルギー発症の事故はなく安全に保育出来たことは、本園にとっても大きな変革機会となつた。

### 1 保育理念

一人一人の人格を尊重し、心身の成長を促しながら大切に保育し地域に根差した保育園を目指す。

### 2 保育の方針

コロナも5類になり感染対策に配慮しつつ、職員と話し合いを重ねながら通常の保育に戻せるように過ごした。園児同志が安心して手を繋ぎ、散歩に行けることの有難さを改めて感じた。4月の散歩は、新しい帽子を被り梅岩寺へ行き満開の桜を鑑賞し春の訪れを味わいながら進級への喜びを感じた。散歩先では、年長児は年少児を優しくいたわる様に導き、年少児は年長児を慕う姿が見られ縦割り保育の温かさを感じた。6月の釜の淵公園は、色鮮やかな紫陽花に感銘、秋の永山丘陵ではサクサクとした落ち葉の上を歩きその感触を楽しんだ。目標のひとつだった食育・農育活動も活発化し、園児が育てた野菜に手打ちうどんをコラボさせるなど職員の工夫が見られた。保育公開も再開し保護者様の見学は保育園への信頼に繋がった。障がい児においては、職員が早期発見することにより療育支援施設へ円滑に接続することが出来た。

### 3 財政の健全化

職員の健康状態も良好、年度途中の休業や退職者もなく、安定した職場環境下で運営することが出来た。法人役員、保育園職員に大変感謝している。障がい児を受託することは障がい児受託補助金に繋がり、パート保育士の雇入れも充実し潤いとなっているので引き続きこの事業を継続したい。また、今年度は国の公定価格の改正に基づき運営費が引き上げとなつた。このことによる人件費の差額は処遇改善として年度末は職員に支給出来た。

### 4 職員の資質向上

保育所保育指針は「保育所における保育は、養護及び教育を一体化に行うことをその特性とする」と示している。0~2歳児の低年齢児はキャリアの高い保育士を配属した結果、園児の生理的欲求を敏感に捉え、体調の変化に気づき迅速に対応し、養護性の高い保育が行われた。3歳児以上保育は「縦割り保育の課題」となっている「競争心や運動能力が育ちづらい」それを克服するため若手保育士・男性保育士を配属。従来、園庭遊びは「保育士は園児を安全に見守っていることが望ましい」とされていた。しかし、保育士が園児と全力で走り、野球やドッジボールなどの指導が積極的に行われた結果、運動への関心や技術が高まるだけでなく、幼児期に必要な競争心、友だちへの存在感が高まり連帯感が育つた。特に「5歳児男児にとって満足度の高い保育の提供は難しい」と言われているが、園児の心を刺激する様々な活動が実を結び、保育目標に沿った健康ながらだをつくり、豊かな心、協調性が培われた。本園職員の一人ひとりが持つ、キャリアや特性が活かされた年だった。研修会は参加型が増え、職員はその中で他園の職員と研鑽し、様々な保育実践、保護者対応、接遇を学び、それを園内研修の中で発表しその学びを活かすことが出来た。また、ICT活用により敏速な情報公開及び共有が出来た。例えば、担任が園児の欠席理由（特に感染症罹患）を入力することにより職員は園児の健康情報を入手し感染防止に努めたり、ヒヤリハットの入力は、施設内で起こりうる事例を職員が把握し環境を整えるなど、より一層の効率化を図ることが出来た。

### 5 地域社会との交流

近隣の方の温かいご協力を賜り、恵まれた環境下で運営が出来たことを心より感謝している。例えば、散歩先で季節毎に咲く花の名前を優しく教えてくださいり、園庭の野菜の育て方を指導していただけた。また、近隣において注意が必要なことが発生した際は園児の安全に心を配りその情報提供をしてくださった。保育園は地域に支えられ地域に育てられていることを改めて感じた。念願だった高齢者施設訪問は叶わなかつたが、保育園主催の行事は積極的に来園してくださり、園児との触れ合いを心から楽しみ、慈しみ深く見守ってくれた。青梅第1中学校ボランティア部が月に4回来園しあわいに心を通わせた。年度末は卒園児の就学先教職員に情報提供が出来た。

## 6 安全対策

園児が園庭を使用する前は、園庭チェックシートを活用し、固定遊具の劣化、ネジやボルトの緩み、危険物の有無の確認。園舎内は棚などの角取り、指はさみ防止などの取り組みの結果、無事故で園生活を過ごせた。怪我の発生時は、ヒヤリハットを記載。その再発防止策を講じ全職員に周知した。全てにおいて保護者様の不安に繋がらないように誠意ある対応を徹底し説明責任は果たしてきた。乳児室に見守りカメラを増設ことで突然死が起きやすい午睡状況を見守り、不審者侵入防犯にも繋がっている。定期的に開催する事故防止安全委員会は、閉じ込めに繋がりやすい外トイレ、外倉庫の施錠管理について、散歩など園外保育のリスクアップなどを行った。

## 7 園庭整備等整備

砂場の上、既存木部撤去及びコンクリート柱塗装

ジャングルジム・鉄棒塗装補修及び錆止め

## 8 苦情処理

一般的な苦情相談は意見箱のほか、子育て情報を保育園から発信したり、保護者様の話に積極的に傾聴するように努めた。

## 9 延長保育

延長保育は午後6時から午後7時の1時間として実施した。

## 第2 法人関係

1 理事・監事の定数とその構成 (別紙のとおり)

2 役員の任期

2023年6月定時評議員会から2025年6月定時評議員会まで

3 役員会会議実績

単位:円

月	会 議 内 容	支 出 額
5	● 決算監査	21,000
6	* 理事会 ● 議 事 2022年度事業報告の認定について 定時評議員会開催日程について 社会福祉法人青梅福祉会理事の改選について 社会福祉法人青梅福祉会監事の改選について 社会福祉法人青梅福祉会評議員の改選について 社会福祉法人青梅福祉会職員の期末・勤勉の支給率について ○ 報告事項 新入園児の状況報告について 法人監査について	報酬 49,000
6	* 定時評議員会 ● 議 事 2022年度事業報告書の認定について 社会福祉法人青梅福祉会理事の承認について 社会福祉法人青梅福祉会監事の承認について 社会福祉法人青梅福祉会評議員の承認について ○ 報告事項 社会福祉法人青梅福祉会職員の期末・勤勉手当の支給率について	報酬 63,000

単位:円

月	会議内容	支出額
6	* 理事会 理事長選任	報酬 21,000
12	* 理事会 ● 議案 2023年度第1次補正収支予算(本部拠点区分)について 2023年度第1次補正収支予算(施設拠点区分)について ○ 報告事項 社会福祉法人青梅福祉会職員期末・勤勉手当の支給について	報酬 42,000
1	* 理事会 ● 議案 評議員会の開催について ○ 報告事項 2024年度入所状況 社会福祉法人青梅福祉会青梅保育園キャリアパスシートについて 地域交流推進委員会について	報酬 35,000
1	* 評議員会 ○ 報告事項 2024年度新入園児の応募状況について 2024年度全体的な計画について 社会福祉法人青梅福祉会青梅保育園キャリアパスシートについて 職員の状況について	報酬 35,000
3	* 理事会 ● 議案 2023年度第2次補正収支予算(本部拠点区分)について 2023年度第2次補正収支予算(施設拠点区分)について 2024年度事業計画について 2024年度収支予算(本部拠点区分)について 2024年度収支予算(施設拠点区分)について 社会福祉法人青梅福祉会青梅保育園 紹介改定について 社会福祉法人青梅福祉会 定款施行細則について 第4章 理事会について 厨房業務委託契約の締結について ○ 報告事項 2024年度入所状況について 処遇改善手当支給について	報酬 42,000

#### 4 役員研修実績

月	研修内容	派遣者	支出額	
			会費	旅費
10	*理事長会管外施設研修 中止		0	0
11	*法人役員	山崎 守谷 並木(哲朗) 板橋	0	0

#### 5 定款・規則等の制定・改廃の状況

##### (1) 規則等

6月

なし

12月

なし

1月

なし

3月

社会福祉法人青梅福祉会給与改定

#### 6 許認可申請および内容変更申請等

なし

#### 7 施設整備の状況

##### (1) 園舎の増改築・補修工事等

なし

##### (2) 固定資産物品購入状況

非常/火災通報装置等取替工事	297,000円
給湯器(ひよこ組)	140,000円
シエスタBeBeスマート(4台)	520,000円

#### 8 その他の事項

なし

### 第3 施設関係

#### 1 職員関係

(1) 職員構成と職務分担(園児のクラス編成) (3月末)

単位:人

園長	板橋 仁美	30.6					
主任保育士	杉山 あずさ	28.6	保育全般				
保育士	松本 悠加	17	ひよこ	0歳	6	8	
保育士	堀 ルミ	3					
保育士	鬼頭 菜月	5					
保育士	吉澤 智子	16	りす	1歳	10	16	
保育士	小笠 理絵	5.7					
※保育士	斎藤 杏奈	4					
保育士	中根 幸子	16.6	こあら	2歳	18	14	
保育士	佐藤 小百合	13					
保育士	井上 展子	31					乳児全般兼務
保育士	佐藤 実久	5	うさぎ				5歳担当
保育士	遠藤ちひろ	3					3歳担当
保育士	小山 莉穂	7	くま				4歳担当
保育士	村木 元夢	2					3歳担当
保育士	渡邊 純子	31					幼児全般兼務
庶務	山田 尚子	28.1	経理事務・用務				
※看護師	久保 康子	23	保健管理				
パート保育士	佐藤 里美	7.4	保育補助				
パート保育士	佐藤 由佳	2.9	早番担当				
パート保育士	吉原 規栄	2.4	早番担当				
パート保育士	中村 陽香	5.4	2歳児担任・保育補助				
パート保育士	山田 みゆき	4.4	早番担当				
パート保育士	田中 なをみ	6.5	2歳児担任・保育補助				
パート保育士	田中 喜美子	2.8	遅番担当				
パート保育士	佐藤 愛	1	保育補助				
パート保育士	中瀬 麻美	1	保育補助				
用務補助員	須崎 洋子	7.4	保育室等業務補助				
栄養士	業務委託	—	献立・調理担当 3名				
調理員	業務委託	—	調理担当 2名				

※斎藤杏奈保育士(6.25時間勤務) 久保康子看護師(7.75時間勤務)はパート職員

(2) 採用者

正規職員 採用なし

臨時職員 4月1日 佐藤 愛・中瀬 麻美

(3) 退職者

正規職員 中根 幸子

臨時職員 退職なし

(4) 職員会議の状況

単位：人・円

月	会議内容	人員	支出額
4	<ul style="list-style-type: none"> <li>○看護師による応急処置のレクチャー(少人数実施)</li> <li>○5月の保育について</li> <li>○鯉幟製作、音楽リズム、乳幼児面接</li> <li>○各行事担当決め</li> <li>○入園進級式反省</li> <li>○園長の話</li> </ul>	14	0
5	<ul style="list-style-type: none"> <li>○6月の保育について</li> <li>○音楽リズム</li> <li>○歯科検診</li> <li>○夏祭りは園児と職員で実施</li> <li>○クラス懇談会</li> <li>○引渡し訓練反省</li> <li>○巡回指導報告、中学生職場体験</li> <li>○園内研修確認</li> <li>○園長の話</li> </ul>	16	0
6	<ul style="list-style-type: none"> <li>●園内研修 「青梅保育園の保育として大切にしたいこと」</li> <li>○7月の保育</li> <li>○七夕飾り・笹燃やし</li> <li>○夏の保育活動と水分補給について</li> <li>○夏まつりについて</li> <li>○園長の話</li> </ul>	16 15	0 0

単位：人・円

月	会 議 内 容	人 員	支 出 額
7	○8月の保育 ○夏まつりの報告と反省 ○プール ○運動会について ○敬老会 ○園長の話	16	0
9	8月非開催により初旬に実施 ○9月の保育について ○運動会とグランド練習について ○園長の話 ○10月の保育 ○運動会の内容説明 ○保育参加 ○秋の健康診断について ○乳幼児保育参加（2歳児のみ） ○係りからの取り組み（園庭・絵本・倉庫） ○園長の話 ●運動会総練習の反省について	16 14	0 0
10	○11月の保育について ○お弁当遠足 ○運動会について ○運動会の反省と次年度の課題 ○発表会について ○園長の話	15	0
10	○研修報告	12	0

単位：人・円

月	会議内容	人員	支出額
11	○12月の保育について ○クリスマス会について ○お弁当遠足次年度の課題について ○園長の話	16	0
	●園内研修 講師 蜂谷 英津子「保育現場で求められる接遇とマナー」	16	0
12	○1月の保育について ○新年の集いについて ○クリスマス会の確認 ○餅つきについて ○令和6年度保育方針について ○園長の話	14	0
1	○2月の保育について ○豆まきについて ○安全委員会・リーダー会報告 ○クリスマス会の反省について ○新年の集いと反省 ○園長の話	15	0
2	○3月の保育について ○年長お別れ会とお別れクッキング ○5年度行事等振り返り ○6年度人事発表 ○お別れ会について ○卒園式について ○園長の話	16	0

単位：人・円

月	会議内容	人員	支出額
3	<ul style="list-style-type: none"> <li>○卒園式及びお別れ会の振り返り</li> <li>○4月の保育について</li> <li>○ 健康診断について</li> <li>○入園説明会について</li> <li>○入園進級式について</li> <li>○各担当の振り返り</li> <li>○行事日程について</li> <li>○入園式について クラスだより発行日</li> <li>○行事担当、職員会議日程</li> <li>○園内研修について</li> <li>○保育所体験について</li> <li>○避難訓練振り返りと改善策</li> <li>○全体的な計画振り返り</li> <li>○早遅番業務内容について</li> <li>○園長の話</li> </ul>	16	0

\* クラス状況・給食会議の報告は、毎月実施

## (5) 職員の健康管理状況

区分	対象者	回数	実施時期	人員	支出額
健康診断、X線、血圧、血液、尿、心電図他	全職員	1	4~6月	26人	165,839円
検便 O-157	全職員	12	毎月	336人	105,504円

## (6) 研修・出張実績状況

単位：円

月	出張内容	出張者	支出額	
			研修費	旅費
4	東京都社会福祉協議会 園長会 主任部会	板橋仁美	0	リモート
		板橋仁美	0	292
		杉山あづさ	0	0
5	東京都社会福祉協議会 東京都社会福祉協議会 園長会 キャリアアップ研修① 運動実技研修会	板橋仁美	0	1,648
		板橋仁美	0	1,648
		板橋仁美	0	292
		佐藤実久	0	1,890
		佐藤実久 小山莉穂	5,000	0
6	園長会 東京都社会福祉協議会 キャリアアップ研修② キャリアアップ研修① 東京都社会福祉協議会 キャリアアップ研修② キャリアアップ研修① 東京都社会福祉協議会東京都保育研究大会 東京都社会福祉協議会東京都保育研究大会① 東京都社会福祉協議会東京都保育研究大会② 保育研究部会 東京都社会福祉協議会保育部給食担当者講習会 小規模プール衛生講習会	板橋仁美	0	292
		板橋仁美	0	1,648
		佐藤実久	0	1,890
		堀ルミ	0	1,980
		板橋仁美	0	1,648
		堀ルミ	0	1,980
		遠藤ちひろ		1,660
		板橋仁美	2,000	1,590
		遠藤ちひろ	2,000	1,755
		遠藤ちひろ	2,000	リモート
		渡邊純子		292
		中根幸子	2,000	リモート
7	東京都社会福祉協議会 園長会 キャリアアップ研修② 主任部会 青梅市幼保小合同研修会 食物アレルギーの正しい知識と緊急時対応	板橋仁美		1,648
		板橋仁美		292
		遠藤ちひろ		1,660
		杉山あづさ		0
		渡邊純子 佐藤実久		0
		小笠理絵		

単位：円

月	出張内容	出張者	支出額	
			研修費	旅費
8	キャリアアップ研修①	村木元夢		0
	キャリアアップ研修②	村木元夢		0
	キャリアアップ研修②	村木元夢		292
	園長会管外研修	板橋仁美	15,000	0
	摂食嚥下機能支援研修会	久保康子		リモート
9	東京都社会福祉協議会	板橋仁美		1,648
	主任部会	杉山あずさ		0
	東京都社会福祉協議会	板橋仁美		1,648
	東京都社会福祉協議会給食研究会	鬼頭菜月	1,000	1,648
	保育研究部会	佐藤実久		0
10	園長会	板橋仁美	0	リモート
	東京都社会福祉協議会	板橋仁美	0	1,648
	東京都社会福祉協議会給食研究会	鬼頭菜月	1,000	1,648
	保育研究部会	中根幸子	0	0
11	東京都社会福祉協議会	板橋仁美		1,648
	園長会	板橋仁美	0	292
	主任部会	杉山あずさ		300
	就学支援シートの活用について	渡邊純子 佐藤実久		0
	東京都社会福祉協議会給食研究会	鬼頭菜月	1,000	1,648
	保育研究部会	遠藤ちひろ		340
	法人役員研修会	板橋仁美		292
12	東京都社会福祉協議会	板橋仁美	0	1,648
	東京都社会福祉協議会保育セミナー	板橋仁美		1,648
	東京都社会福祉協議会給食担当者講習会	村木元夢	2,000	リモート
	思い出遠足の下見（新江ノ島水族館）	杉山あずさ 佐藤実久 渡邊純子		0
	園長会	板橋仁美	0	292
1	東京都社会福祉協議会保育講座	板橋仁美		1,648
	園長会	板橋仁美		292
	東京都社会福祉協議会地区委員総会	板橋仁美		1,648
	ジャクエツ展示会	板橋仁美		2,346
	東京都社会福祉協議会地区委員会研修	杉山あずさ	2,000	1,900
	東京都社会福祉協議会保育講座	井上展子 小山莉穂	4,000	1,648
	東京都社会福祉協議会給食研究会	鬼頭菜月	1,000	1,648
	保育研究部会	村木元夢		272

単位：円

月	出張内容	出張者	支出額	
			研修費	旅費
2	保育所におけるアレルギー対応 東京都社会福祉協議会 園長・主任合同研修会 園長・主任合同研修会 チャイルド研修会	小 笹 理 絵	2,000	リモート
		板 橋 仁 美		1,648
		板 橋 仁 美		292
		杉 山 あ づ さ		150
		杉 山 あ づ さ	4,000	840
3	園長会 主任部会 東京都社会福祉協議会	板 橋 仁 美		292
		杉 山 あ づ さ		0
		板 橋 仁 美		1,648

## (7) 職員福利厚生

単位：人・円

月	内 容	人員	支 出 額	月	内 容	人員	支 出 額
5	職員歓送迎会	0	中止	1	役職員懇親会	15	83,100
11	職員親睦旅行	0	中止	3	年度末反省会	0	中止

## 2 児童待遇関係

## (1) 園児のクラス編成

職員の構成と分担 (5頁) を参照

## (2) 児童の健康管理

区 分	対 象 者	年回数	実施時期	延人員(人)	支 出 額(円)
健康診断	全 児 童	2	4月10月	177	160,000
乳児検診	0, 1, 2 歳児	10	毎 月	361	300,000
歯科検診	1歳以上児	1	6月	83	50,000

## (3) 年間入所人員の 状況

単位：人

	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	市内・管外合計	標・短時間計	
0歳 標 短	4 1	4 1	5	5	6	7	7	8	8	8	8	8	78 2	80	
管外 標 短														184	
1歳 標 短	12 1	15	15	15	15	16	15	15	15	15 1	15	15	16	179 5	165
管外 標 短														165	
2歳 標 短	13	13	13	14	14	14	14	14	13 1	13 1	12	13	160 5	168	
管外 標 短														203	
3歳 標 短	12 2	12 2	13 1	13 1	14	14	14	14	13 1	13 1	13	14	159 9	288	
管外 標 短														288	
4歳 標 短	14 2	14 2	15 2	15 2	15 2	16 1	16 1	17	17	17 1	16 2	16	188 15	1,088	
管外 標 短														1,088	
5歳 標 短	24 1	23 1	23 1	24	24	24	24	24	24	24	24	24	286 2		
管外 標 短															
合計	85	87	88	89	90	92	92	93	93	93	92	94	1,088		

#### (4) 給食実施

##### ア 給食時の指導状況

年齢区分	指導方針
0歳児	子どもの月齢及び発育状態に応じて、離乳食を開始し、離乳食が進むにつれて発育に対応できるような献立にしていく。 個別に保育士に介添えをしてもらいながらコップやスプーンを持つて自分で食べようとする気持ちを大切にする。
1歳児	食前に手を拭いてもらい椅子に座る。色々な味、食材を経験し味覚を発達させる。フォークやスプーンを使い、保育士の介添えが少なくなるよう最後まで落ちついて食べることを身につける。 食後に麦茶を飲み、口内の衛生に心掛ける。
2歳児	食前に手を洗い食後は口を拭く、手を拭く。給食を食べる楽しさを知らせ、好き嫌いを無くすよう指導する。 フォークやスプーンで食事をし、上手に使えるようにする。
3歳児	給食前の手洗いを習慣づける。 はっきりした好き嫌いが出てきているが、少しづつ食べられるよう声掛けをしていく。後半は、自分達で配膳する。
4歳児	自分達で配膳し、嫌いな物でも、少しづつ食べられるよう声掛けをしていく。食事のマナーを身につけ、友だちと楽しく食べるとともに、こぼしたもののはらえや片付けができるよう指導していく。
5歳児	給食前の手洗い、給食後を習慣づける。 自分たちで配膳し、こぼしたもののはらえや片付けができるよう指導していく。 学校給食に向けて、決まった時間内に食べられるようにする。

##### イ 給食の内容

栄養のバランスに留意し、身体の発育をはかる。

- (ア) 献立表を作成し、栄養量の適切さをはかる。
- (イ) 米食は週3回、粉食は週3回とする。
- (ウ) 副食、おやつ等は、手製を主とする。
- (エ) 肉などに偏らず魚類を取り入れる。
- (オ) 野菜を多く使い、食物繊維の摂取に努める。
- (カ) 海藻類を取り入れ、乳製品以外からもカルシウムの摂取をはかる。

#### ウ 衛生管理について

伝染病、食中毒の発生源にならないよう、調理室に於いて次の点に留意する。

(ア) 食器は洗浄し、消毒庫で保管し、一般炊具も清潔に保管する。

(イ) 鼠、ハエ等の潜入を防止し、常に清掃し、清潔に保つ。

(ウ) 調理に当たるものは、衣服、身体を清潔にして従事する。

(エ) 細菌検査を毎月実施する。

(オ) 2週間の食材、検食の保管

(カ) 冷蔵庫は、定期的に掃除し、温度管理がされている。

(キ) 調理は、給食時間に合わせて調理している。

#### (5) 保育

##### ア 保育方針

- 健康なからだをつくる
- 自然の中でのびのびあそぶ
- 豊かな心、協調性を養う

##### イ 年間行事実施状況

単位：円

月	行 事 実 施 状 況	支 出 額
4	入園式・進級式 (平常保育) 春 の 健 康 診 断 (乳幼児全員)	5,000 年額 460,000
5	緊急時引き渡し訓練 移動動物園	0 154,000
6	老人のグループホーム訪問 中止 歯科検診 フラワーアレンジメント 夏 祭 り 園児と職員にて実施	50,000 18,200 53,171
7	プ ー ル	0
9	敬 老 会	22,200
10	運 動 会 秋 の 健 康 診 断 ハロウィン 保育参加	86,175 上記に記載 1,870 0
11	シルエット劇場 (5歳児) お弁当遠足(御岳山 他)	27,630 76,466

単位：円

月	行 事 実 施 状 況	支 出 額
12	クリスマス会 フラワーアレンジメント 餅つき 発表会	101,870 20,800 2,750 0
1	新年のつどい 思い出遠足	78,400 102,626
3	卒 園 式	73,540
毎 月	乳児健診 毎月第2木曜日 春・秋定期健診含 誕 生 会 (誕生日に各クラスごとに行う) 音楽リズム指導 年 11回 体操指導 年 11回 運動遊び 年 12回 避難訓練、身体測定	年額 460,000 プレゼント 31,800 年額 399,300 年額 556,600 年額 720,000 0

#### (6) 安全管理

##### ア 運営について

非常災害に備えて、消火器、三角バケツを廊下等に備え、非常口の確保、消防計画にもとづく避難、消火、通報訓練を行った。  
また、施設内に不審者侵入があった場合、園児の身の安全を守り、職員は的確かつ敏速な対応が出来るように、警察署の指導の下、防犯訓練を行った。

##### 保守点検・他

###### (ア) 構築物の維持管理

- (イ) 消防用設備等の点検整備及び定期検査
- (ウ) 火気設備の整備・点検
- (エ) 毎月実施する防災訓練
- (オ) 遊具、机、椅子、玩具類の点検、整備
- (カ) ダムウェーターの管理 隔月に点検

イ 東京都の補助事業により設置した、非常通報装置「学校110番」の維持管理（業者による点検）を行う。

ウ 門扉の機械化及び自動ロックの2重施錠により園児の飛び出し防止対策

#### (7) その他の事項

園舎機械警備 セコム株式会社・セキュリティーハウスに委託

#### 3 施設整備状況

##### (1) 園舎施設整備工事

今年度記載工事なし

(2) 補修工事等の状況

ダムウェーター主ロープ交換	418,000 円
2階トイレ小便器部品交換	22,220 円
2階ブレーカー取替工事	36,000 円
水栓不良による修理（こあらぐみ）	10,670 円
藤棚鉄筋塗装・コンクリート柱塗装	67,650 円
1歳児クラス流し排水不良修理	11,000 円
屋上補助タンク廻り漏水修理	29,150 円
コンビオーブン修理一式	40,000 円
スチームコンベクションオーブン修理	65,164 円
ジャングルジム・二連鉄棒遊具塗装補修	99,000 円

(3) 備品購入一覧

単位：円

使 用 目 的	購 入 品 目	单 価	数 量	支 出 額
環境用品	避難車部品ハンモック	16,000	1	16,000
	メッシュクッションマット（りす）	17,710	1	17,710
	遮光ネット(3m×4m)	14,520	1	14,520
	遮光ネット(2m×5m)	12,100		12,100
	保管用プールカバー	27,400	1	27,400
	アルミ製フェンス（階段下）	23,901		23,901
	物干し台	12,760	1	12,760
炊具食器	IHクッキングヒーター（パナソニック）	10,827	1	10,827
	クリアベビーボトル15本入用哺乳瓶カゴ	17,424	1	17,424
保育用品（家具）	テーブル（木目）1人用（ひよこ）	28,000	1	28,000
事務用品	コンビチャイルドシート	22,000	1	22,000
家電	掃除機（1階・2階廊下） (HITACHI PV-BHL3000J)	29,980	2	59,960
	掃除機（1階・2階共有） (HITACHI PV-BHL3000J)	29,980	2	59,960

\* 固定資産物品はP4参照

#### 4 災害対策

##### (1) 避難訓練実施状況

月	訓 練 の 種 別	月	訓 練 の 種 別
4	避難訓練(新入園児の基礎訓練) 警戒宣言発令想定で地震発生による 避難、保護者の迎え訓練	10	地震発生を想定、総合訓練を実施 同時に避難(園庭に避難)
5	避難訓練(調乳室出火、園庭避難)	11	消防署立会い、防災教育 消防車体験(園庭にて)
6	避難訓練(保育園裏手から出火、 園庭に避難)	12	避難訓練(厨房からの出火、 園庭に避難)通報訓練
7	避難訓練(地震発生を想定、 防災頭巾を着用、地震に話す)	1	避難訓練(地震発生を想定、 防災頭巾を着用、園庭に避難)
8	避難訓練(地震発生を想定、 防災頭巾を着用、園庭に避難)	2	避難訓練(正門から避難できない 場合を想定、裏門から避難)
9	避難訓練(地震からの出火、園庭 に避難)通報訓練	3	避難訓練、通報訓練(時間を指定 せず園庭に避難)

\* 消火訓練は毎月行う

##### (2) 防災設備等の保守点検状況

消防署査察 なし

自主点検(機能・外観検査各1回) 業者委託

消防署へ年1回(6月)届出 2回検査(6月7日・12月5日)契約料金 16,500円×2

##### (3) 非常用備蓄食品購入状況

非常食 ライスクッキー

#### 5 保護者との関係

##### (1) 園に対する理解と協力の状況

ア 重要事項説明書

イ 園だより、リーダーだより、クラスだより、献立表、給食だよりを毎月発行、  
園ホームページの周知、さくら連絡網、保健だより、週間おたより

ウ 保護者の参加は入園式、運動会、発表会、卒園式

#### 6 地域社会との関係

単位: 円

月	交 流 内 容	支 出 額	月	交 流 内 容	支 出 額
5	移動動物園	154,000	11	シルエット劇場	27,630
6	老人施設訪問(園児手作)	中 止	1	新年の集い	79,000
	夏祭り	53,171	2	交通安全教室	中 止
9	敬老会	22,200		老人施設2か所訪問	中 止
10	運動会	86,175	計	6回	423,581

\* 園庭開放(4月から)午前10時30分から午後2時30分まで

7 延長保育利用者数 (4月～3月)

単位：人

月	利用者	延人員	平均	月	利用者	延人員	平均	月	利用者	延人員	平均
4	12	55	5	8	10	39	4	12	13	40	3
5	13	65	5	9	14	33	2	1	12	26	2
6	11	52	5	10	13	42	3	2	16	40	3
7	11	30	3	11	8	42	5	3	18	65	4

年間利用者 35人 \*短時間保育含

延長保育は1時間延長の午後7時まで

第4 添付書類(別紙)

理事・監事・評議員の名簿

保育の年間指導計画書振り返り

## 別 紙

\* 個人情報保護のため氏名のみ掲載

社会福祉法人 青梅福祉会 理事・監事・評議員名簿

法 人 名	青 梅 福 祉 会	法 人 設 立 年 月 日	平成 5 年 3 月 29 日		
法 人 所 在 地	青梅市滝ノ上町 1274-1	理 事 6 名	監 事 2 名	評 議 員 7 名	

理 事・監 事 任 期	2023年6月23日～2025年6月定時評議委員会まで
-------------	-----------------------------

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
理 事 長	山崎 善孝	理 事	遠藤 隆喜
理 事	並木 邦仁	理 事(園長)	板橋 仁美
理 事	並木 哲朗	監 事	細谷 真人
理 事	知久 一成	監 事	守谷 直記

評 議 員 任 期	2023年6月23日～2027年6月定時評議委員会まで
-----------	-----------------------------

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
評 議 員	青柳 康彦	評 議 員	細谷 公一	評 議 員	氏江 正二

評 議 員 任 期	2023年6月23日～2025年6月定時評議委員会まで
-----------	-----------------------------

評 議 員	岩浪 武夫	評 議 員	長 秀行
-------	-------	-------	------

評 議 員 任 期	2021年6月16日～2025年6月定時評議員会まで
-----------	----------------------------

役 職 名	氏 名	役 職 名	氏 名
評 議 員	蒲池 良作	評 議 員	渡邊 茂則

年間組別指導計画 令和05年度		ひよこ組 0歳	男児 3名	担当	松本 悠加 	鬼頭 菜月 	堀 ルミ 	園長 	承認 副・主 
		1期（04月～05月）			2期（06月～08月）				
期の振り返り／評価反省		在園2名新入園児3名でスタート。在園の子もクラスのメンバーや担任が変わったことで泣いたりすることもあったが、次第に慣れて落ち着いて過ごせるようになった。新入園児は慣れ保育も比較的順調に進み、食事もよく取れている。睡眠は浅くリズムができるまで時間はかかったが少しづつリズムが出来きている。			8月より新入園児が入ったが、周りの子がぶれず落ち着いていたのですぐに慣れて溶け込んでいた。体調を崩す子が多く水遊びはほとんど出来ずだったので、室内の環境や玩具を変えたり机上遊びをして飽きずに過ごせるよう工夫した。食事では2対1であげるようになりコップでミルクを飲むことでだいぶ時間がからずスムーズになった。				
		3期（09月～12月）			4期（01月～03月）				
年間のまとめ		新入園児が入り8名のクラスとなった。比較的元気に登園し、毎日賑やかに生活することが出来た。食事は全員完了に上がり、食べる意欲がとてもありよく食べている。生活面ではズボンを自分で上げようとしてみたり靴下や帽子を自分で履こうとしたり、日に日に身についていると感じる。言葉が出始めた子もいて、お喋りの声がよく聞こえている。12月ごろからは子ども同士の関わりも頻繁にみられるようになってきた。			言葉が急激に増え、子どもも同士名前を呼び合ったり「貸して」「ありがとう」などのやり取りができるようになった。生活面では自分でやりたい気持ちが強く表れ、大人が手伝うこと嫌がる子もしてきた。進級に向けて自分で出来ることを増やせるように一人一人に合った援助を心掛けた。食事は食具を使って上手に食べる子が多く、大人1子ども4で食べられるようにもなった。				
		初めての集団生活が始まった子どもたちは、徐々に人数が増えて行ったこともあるってか比較的どの子もすぐに園生活に慣れ、沢山の笑顔と成長を見ることが出来た。できることが日に日に増え、入園当初を思い返すとどの子もそれぞれがその子らしく成長することが出来たと感じる。月齢が高い子が揃っていたので、みんなで散歩に行ったり食事では互いに良く影響し合う姿も見て取れた。だんだん子ども同士の関りも増え、一緒に追いかけたりコンビカーを押してあげたり、手を繋いで園庭や室内を歩いたりする姿が見られるようになり、進級の前には言葉でのやり取りも少しづつ始めた。長時間保育の子が多く、特例の時間違う部屋で過ごすことも多かったが、体調は比較的良好休んでもすぐに元気に登園することが多かった。特例の時間で異年齢での関わりが多かったので年上の子にたくさん遊んでもらい、園庭等でもよく関わる姿が見られた。							

年間組別指導計画 令和05年度	りす組 1歳	男児 10名 女児 7名	担当	小笹 理絵 	吉澤 智子 		承認 副・主 	園長 
期の振り返り / 評価反省	1期 (04月～05月)	2期 (06月～08月)						
	進級した在園児は当初から落ち着き、新入園児も少ない事もあってか慣れるのが早くよく食べ、よく遊び、よく寝る子どもたちだった。音楽リズムや運動遊びなど外部から来てくれる指導者にも見知りすることなく楽しそうに参加していた。十分に慣れた頃に体調を崩す子が増えた。体調管理、衣服の調節など十分に配慮していく。	とても意欲的に活動する子どもたちなので、食育、運動遊び、水遊び、製作など、積極的に関わろうとする姿が見られた。子ども同士の関わりが増えたことで、囁みつきなどのトラブルも増えたが、友だちの名前を呼んだりして一緒に遊ぶ姿は、ほほえましい。室内温度、換気に注意し、体調管理に配慮して熱中症予防に留意した。						
	3期 (09月～12月)	4期 (01月～03月)						
	暑い日が長く続き、9月は散歩へ行くことが出来なかつたが、10月から宗健寺、天ヶ瀬など歩き散歩ができた。低月齢の子も安定して歩けるようになり、大人の手があるときは全員歩きでの散歩ができた。製作に対しての興味もあり、積極的に取り組めたと思う。園内で感染症が流行した際でも体調を崩す子が少なく、元気に過ごすことが出来とてもよかつた。	進級に向けての話を少しずつしていくと子どもたちも期待で胸を膨らましさらにいろいろな事を自分でしようとしていた。家庭のことや個人の性格で不安定や攻撃的になる子については個別で丁寧に対応していった。担任がドンと構えていたのもあり、クラスが大きく崩れることなく過ごせたと思う。						
年間のまとめ	一年を通して大きく体調を崩すことなくみんな元気に過ごすことが出来た。子どもたちは段々増えていったが途中入園の子もすぐに慣れ毎日笑顔で過ごせていた。担任間での話し合い、連携などこまめにしていくことでスムーズにクラスが回せたと思う。子どもたちも好奇心豊かでいろいろなことに興味を示し経験出来たと思う。早い段階から保育士の指示を聞き自分で動くことが出来た。これからますますの成長が楽しみだ。							

年間組別指導計画 令和05年度	こあら組 2歳	男児 9名 担当	中根 幸子 佐藤 小百合		園長 副・主
<b>1期 (04月～05月)</b>			<b>2期 (06月～08月)</b>		
新入園児は1名いたが、すぐに慣れ、進級児も環境の変化にあまり動じずに過ごせていた。進級して始めた身支度もすぐに身につき積極的に取り組んでいる。新しい担任とも信頼関係ができ、甘える部分も出てきているが、前向きに関わってくれていると感じている。5月に入り全体的に食欲が上がったり、トイレトレーニングが進んだ子なども増えてきている。			6月には、3年ぶりにクラス懇談会を開催することができ、保護者と保育園や保護者同士かかわりを深められとてもよかったです。今年の夏は暑かったが、たくさん水遊びができた。始めは水がかかるのが苦手な子がいたが、慣れてくると、自分で頭からかけるほどになつた。霧吹きで遊ぶのも好評だったが、水がなくなると自ら蓋を取り水を入れ遊びだすなど、大人にやつてもらうばかりではなく、自ら自発的に取り組む姿や、ペットボトルの小さな口に、お玉やほかの入れ物からこぼれないように入れるなど手首や指先の発達にも良い影響をもたらした。運動遊びや英会話・音楽リズムなどの一斉活動では、興味関心から意欲的に参加する姿が見られ、成長をかんじている。泡立て遊びやスライム、移し替えなど夏らしい遊びも取り入れ楽しめた。8月後半より、布パンツの子に刺激を受けたのか、パンツをはきたがる子が多くなり、半数以上の子がパンツを使用している。		
<b>3期 (09月～12月)</b>			<b>4期 (01月～03月)</b>		
10月の運動会は感染症の流行によりこあら組の参加がなくなってしまったが、年長児と保育の中でミニ運動会を開催し、年長との交流もできる和やか運動会になり、結果的にはとてもよかったです。暑さが落ち着くと散歩にも沢山行けるようになり、永山、釜の淵にドングリ拾いにも出かけ、それを使った製作も盛り上がった。日常の遊びの中でも子ども同士のやり取りが増え、成長を感じた。久しぶりの保育参加は、子どもの園での姿を実際に見ることができ保護者からとても好評で、行うことができてよかったです。トイレトレーニングも順調に進んだ。			この時期にしては暖かい日が多く、散歩にも沢山出かけることができた。手を繋いで歩くこと、歩くペースも上がり、とても上手に歩けるようになる。トイレトレーニングも順調に進み、ほとんどの子が布パンツで過ごせるようになったが、午睡時は紙パンツを外せない子が数名残ってしまった。進級に向けて自分のことは自分でやれるよう、やり方を伝えしていくことを意識しながら見守る。遊び方もしっぽ取り、椅子取りゲームなどルールのある遊びができるようになつたり、積み木が縦に積みあげられるようになるなどの成長が見られた。		
<b>年間のまとめ</b>			年度の始めは、言葉でうまく伝えられず手を出してしまってトラブルも多かったが、徐々に言葉でのやり取りができるようになり、子どもたちだけで“あとで貸してね”などの言葉を交わして解決することもできるようになり、大きな成長が見られた。コロナ禍から少しづつ以前の生活に戻り、懇談会ができたり、その他行事なども復活して、保護者とのコミュニケーションをとる機会ができたり、子どもたちにも様々な経験をさせてあげることができてよかったです。運動会は直前でこあら組の参加ができなくなってしまったが、園内でのミニ運動会が和やかにできてよかったです。新しい製作などをとても積極的にやりたがる子が多かったので、季節に合わせた製作などもとてもやりがいもあり、全体的に楽しく保育をすることができた。		

年間組別指導計画 令和05年度	うさぎ組 3歳~5歳	男児 16名 女児 12名	担当	佐藤 実久 	遠藤 ちひろ 		承認 副・主 	園長 	
期の振り返り / 評価反省	1期 (04月~05月)		2期 (06月~08月)						
	<p>担任も変わり、子どもたちとの信頼関係を築くことに努めた。赤組も移行をしていたこともありすぐに慣れた。部屋ではラQが人気で公園を友だちと一緒に作ったりと協力して作る姿が見られた。散歩にも行ける日には出かけられた。今後は室内遊びの玩具を細目に変え、環境設定をしっかりといくようにする。コロナでの活動の制限も解除され始めたので色々な活動を経験していきたいと思う。</p>		<p>プール活動を始め、とても充実していた夏だった。プール活動では苦手な子も多くいたが、克服できた子や苦手ながらも頑張っていた子、青組は泳げるようになった子も多くたくさんの成長を感じられた。部屋の環境や食事の席を変えたことで異年齢同士の関わりも多く見られている。厳しい暑さの中だった為、水分補給や外の気温など体調管理に十分に気をつけながら保育をした。</p>						
年間のまとめ	3期 (09月~12月)		4期 (01月~03月)						
	<p>運動会が通常開催となり、縦割りでの種目があり全員が初めての経験で楽しんで行っていてクラスの仲もより一層深まった。運動会後は発表会に向けて年令別での保育になる。どのクラスも落ち着いて過ごすことが出来た。赤組は、初めての発表会だったがとても楽しんで行うことが出来た。黄組は、将来の夢の発表をしながらダンスを取り入れた劇に挑戦した。ダンスも上手で楽しみながら行うことが出来た。青組は最後の発表会。練習も積極的に行い青組らしい発表が出来た。保育参加が始まったが子どもたちも楽しんでいた。</p>		<p>保育参加では、青組がお茶のサービスを始めた。保護者の方も嬉しそうで青組の子どもたちもサービスをする日を楽しみにしていた。赤・黄組の子も興味がありよく見ていた。2月の中旬より青組は就学時前保育として年令別での保育となる。卒園式の練習では、待っている時間が長く集中が切れてしまうことが目立っていたが証書の受け取り方や歌がしっかりと出来ていた。赤・黄組は来年度のクラスで散歩などに行った。黄組は、優しくこあら組に声を掛けるなどよくお世話をしてくれた。移行が始まったが様子は変わりなく過ごすことが出来た。</p>						
	<p>移行ができたこともあり、すぐに生活に慣れ落ち着いて過ごすことが出来た。夏には、プールや流しそうめんなど夏ならではの活動が出来た。青組は、意欲的に泳ぐ練習をし、泳げるようになった子がたくさんいた。今年度は、コロナが落ち着き運動会は、通常開催した。縦割りクラスで過ごしクラスの絆も深まりクラス対抗種目など楽しく行うことができた。青組は、大会旗や種目の発表など経験することが出来た。学年の種目など他学年の演技なども見れて憧れを持っている子が多く3学年で行う運動会の良さを感じた。発表会は、入れ替え制だったが沢山の人に見ていただき子どもたちのやり切った顔と自信に満ちた顔を見ることが出来た。12月から1月にかけて保育参加を行う。保護者の方と園での様子や家庭での様子を話すことが出来た。</p> <p>2月の中旬からこあら組と散歩に出かけるなど活動をした。黄組は、優しく声を掛ける姿が見られ縦割りの良さを感じた。元気の良いクラスで充実した一年を過ごすことが出来た。</p>								

年間組別指導計画 令和05年度	くま組 3歳～5歳	男児 14名 女児 14名	担当	小山 莉穂 	村木 元夢 		承認 	園長 
期の振り返り／評価反省	1期（04月～05月）				2期（06月～08月）			
	担任も変わりバタバタしていたが、少しづつ落ち着いて過ごせた。遊びなども飽きる子が多くいるので、こまめに玩具などを変えながら過ごし、心地よく過ごせるよう心掛けた。今年度から少しづつ行うことが増え始めたので、子どもたちの理解も踏まえながら、伝えていきたいと思う。				遊びや生活にも慣れ、子どもたちにも余裕が見えた。そのこともあり、遊べずにフラフラしたり飽きてしまう子が多くいた。飽きないように玩具の入れ替えや、環境をこまめに変えていきたい。また、今年はプール活動も出来たので、楽しく過ごせたと思う。			
年間のまとめ	3期（09月～12月）				4期（01月～03月）			
	運動会、発表会と二つの大きい行事を通して、子どもたちに自信がついたり、責任感が一層増したと思う。運動会も今年から三学年合同で行い、クラスとしても団結力が高まったと思う。発表会も練習への取り組みや、子ども同士で助け合う姿も見られた。そして、今月から保育参加も始まるので、保育室の環境をこまめに整えていきたい。				保育参加や卒園式、移行などがあったが、子どもたちはとても落ち着いて楽しく過ごせていた。進級の意欲も芽生えてきて、お手伝いやお当番活動も意欲的に取り組んでいた。畑で野菜を育て収穫も出来たのでよかったです。			
今年度は、コロナで自粛していた活動も復活したり、新しい経験がたくさんできた。子どもたちの興味に合わせた玩具の提供や環境替えを行ったが、思うようにできることもあったので次年度に生かしていく。運動会や発表会の大きな行事を経て心身ともに成長できたと感じた。食育がたくさんできなかつたことが反省点である。								